



強さと勇気をもって生きる！

あなたは決して独りではありません。あなたのキリスト教信仰が1日だけであっても30年であっても、この真理は人生が私たちに突き付けるあらゆる問題に適用されます。デビッド・J・スワント氏の「この世から離れて：キリスト者の成長と目的ガイド」から引用しました。

Copyright © 2013 David J. Swandt. All Rights Reserved.

Published under license agreement by Twenty20 Faith, Inc. (USA). Not intended for resale. For more information visit:

www.twenty20faith.org

「あなたは決して独りではありません」

人生には絶頂の時もあればどん底の時もあり、喜びと希望の 때가 困難と疑いの時と入り混じってやってくる、としばしば言われます。人生は頂上へ向かって着実に上昇を続ける時ばかりではありません。むしろそれは山あり谷ありの旅です。信者も未信者も、すべての人が人生の上り下りを進みます。

しかし、キリスト者として、私たちには人生の谷間に独りで直面しなければならないことは決してないという、信じられないような約束があります。神の私たちへの励ましの言葉がここにあります。

「強くあれ。雄々しくあれ。彼らを恐れてはならない。おののいてはならない。あなたの神、主ご自身が、あなたとともに進まれるからだ。主はあなたを見放さず、あなたを見捨てない」(申命記31:6)。

まことに、私たちは神の臨在を困難な時も成功の時も必要としています。神が私たちと共におられることを知ることによって、私たちは人生における一つ一つの困難に、絶望への下降としてではなく、成功への足掛かりとして向き合うことができるのです。

神が私たちと出会えないほど高過ぎる山も低過ぎる谷もありません。私たちの状況がどのようなものであっても、神は真実で、いつも私たちと共にいてくださいます！

「神はあなたのところに来られた ！」

永遠のいのちの約束は、人類が神をどこか遠い所に見つけようと探した結果ではなく、神が私たちのところに来られた結果です。

時の初めから、神は私たち一人一人を無条件で終わりのない愛をもって愛しておられます。神の元来の意図は、私たち各々と力強く生き生きとした関係を持つことでした。しかし、アダムとエバがエデンの園で神に従わなかった時、彼らの罪が神と私たちとの間に障壁を造りました。私たちは永遠に神から切り離されたのです。

神から切り離されたままにしてしまうよりも、神は関係回復のための完全なご計画に着手されました。私たちに対する神の永遠の愛とあわれみによって動かされたご計画です。神のご計画の目標は、アダムとエバが罪を犯す前に存在していた、人類との関

係の最も親密な側面を完全に回復することです。

2000年以上も前、神はその御子を地上に遣わされ、罪によって造られた障壁を取り除かれ、すべての人に救いをもたらされたのです。

「神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。それは御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。神が御子を世に遣わされたのは、世をさばくためではなく、御子によって世が救われるためである」(ヨハネ3:16-17)。

死と復活を通じて、イエスは私たちに代わって罪の罰の完全な支払いを済ませ、私たちと神との間の障壁を取り除かれました。この赦しは、イエスを救い主として受け入れるだけですべての人に与えられます。

しかし、それは始まりに過ぎませんでした。イエスが地上での使命を完遂して天上の

父と一緒にられる前、人類をご自身に完全に回復させるという、神のより大きなご計画のもう1つ重要な側面を弟子たちに説明されました。

「わたしの父の家には、住まいがたくさんあります。もしなかったら、あなたがたに言っておいたでしょう。あなたがたのために、わたしは場所を備えに行くのです。わたしが行って、あなたがたに場所を備えたら、また来て、あなたがたをわたしのもとに迎えます。わたしのいる所に、あなたがたをもおらせるためです」(ヨハネ14:2-3)

神が罪の障壁を取り除くためにイエスを遣わされただけでなく、将来のいつの日にかイエスが再臨され、すべての信者をご自身と永遠に共に住むために「故郷」へと連れて行かれるのです。

「天の大使—聖霊」

大使とは、ある政府が他の政府に遣わす公的な代表で、現地の人々の中に住み、平和と親善という使命を果たします。大使は自らが代表する政府の権威、寛大さ、資源を用いて義務を遂行します。自分に与えられた最大限の信頼をもって、大使は尊厳をもって自分の目的を完遂するまで働きます。

多くの面で、聖霊の使命は天からの大使にたとえられます。聖霊は神の権威、力、資源のすべてを体現され、その臨在と働きとを通じて地上のすべての人に神の愛を表現され、啓示されます。

弟子たちと一緒に過ごす時が終わりに近づいた時、イエスは彼らに、自分が去った後も彼らは独りにはならないと語られました。イエスは彼らに、ご自分の代わりに彼らと共にいることになる方について語り、その方は彼らを教え、導き、慰めるだろうと

語られました。その方とは聖霊です。イエスは言われました。

「それは、もしわたしが去って行かなければ、助け主があなたがたのところに来ないからです。しかし、もし行けば、わたしは助け主をあなたがたのところに遣わします」(ヨハネ16:7)。

地上での働きを完遂された後、イエスはご自分が再び戻られるまでの間ご自身の代わりに私たちと共にいてくださる聖霊を遣わされました。聖霊は私たちの人生に、導きと、指導と、慰めと、助言とを与えられます。イエスは弟子たちに、聖霊について次のように説明されました。

「しかし、助け主、すなわち、父がわたしの名によってお遣わしになる聖霊は、あなたがたにすべてのことを教え、また、わたしがあなたがたに話したすべてのことを思い起こさせてくださいます」(ヨハネ14:26)。

神の臨在は、今日私たちと共におられる聖霊という形を取り、聖霊は私たちの世界と人生において活発に働いておられます。

「聖霊の使命は個人的です」

創造の初めから、聖霊は現存し、全世代にわたって私たちの間に住まわれています。

「地は形がなく、何もなかった。やみが大いなる水の上にあり、神の霊は水の上を動いていた」(創世記1:2)。

しかし、イエスが十字架上でその働きを完遂されるまでは、聖霊の働きはすべての信者にとって個人的で親密なものにはなりませんでした。イエスは死ぬ前に弟子たちに対して、ご自身が死ぬ前も聖霊は存在しておられるが、彼らの間にはまだ住まわれてはいないと語られました。

「その方は、真理の御霊です。世はその方を受け入れることができません。世はその方を見もせず、知りもしないからです。しかし、あなたがたはその方を知っています。その方はあなたがたとともに住み、あなたがたのうちにおられるからです。わたし

は、あなたがたを捨てて孤児にはしません。わたしは、あなたがたのところに戻って来るのです」(ヨハネ14:17-18)。

イエスが死の直前に弟子たちに与えられた慰めの約束は、彼らの中に住まわれる聖霊の臨在を通じてイエスご自身も霊的に彼らと共におられるというものでした。イエスが始められた働きは聖霊を通じて私たちの人生において継続しています。神は私たちの中の聖霊を用いて以下の4つのことをなさいます。

1. 救いを個人的な現実とされます。
2. 勝利の人生を送る力を与えられます。
3. 私たちが成長するため、キリスト者としての性格を形成してくださいます。
4. 私たちの益になるようにすべてのことを行われます。

「聖霊は救いを個人的な現実とされます」

私たちの救いのために代価を払われたのはイエスでしたが、聖霊を受けるすべての人に対して救いを個人的な現実とするのは聖霊を通じて働く神の臨在です。私たちが生まれた時に救いを受けるわけではないことを、イエスは明らかにされました。霊的な再生(生まれ変わり)が起こらなければなりません、それは聖霊だけが可能にしてください。

イエスは答えられた。「まことに、まことに、あなたに告げます。人は、水(自然な誕生)と御霊(霊的な再生)によって生まれなければ、神の国にはいることができません。肉によって生まれた者は肉です。御霊によって生まれた者は霊です」(ヨハネ3:5-6)

人がキリストを人生に迎え入れる瞬間、そのことはその人の内側で霊的刷新を引き起こし、結果その生活から罪の罰が完全に取除かれます。

加えて、聖霊は未信者の人生において働かれ、彼らに対する神の信じられない程の愛を啓示されます。イエスは言われました。

「わたしが父のもとから遣わす助け主、すなわち父から出る真理の御霊が来るとき、その御霊がわたしについてあかしします」
(ヨハネ15:26)。

今日、聖霊は、神の愛の化身であるイエスを宣べ伝えることによって、神の愛を知らしめるといふ素晴らしい働きを続けておられ、それらはすべて今日の世界の信者と未信者の両方に示されています。

「聖霊は勝利の人生を送る力を与えられます」

仕事のために相応しい道具なしには、簡単な家事ですら手に負えないものとなります。例えば、ねじ回しを使えばねじを動かすことは簡単ですが、それなしではずっと大変で困難です。

神の優先事項の1つは、人生に相応しい道具を私たちに提供することです。大きな決断に立ち向かう知恵であれ、悪い習慣を止める意志の力であれ、あるいは自信を持って不可能な状況に直面するためのさらなる信仰や信頼であれ、神は私たちが充実し祝福された人生を送るために必要なものを誠実に備えてくださいます。

「若者も疲れ、たゆみ、若い男もつまずき倒れる。しかし、主を待ち望む者は新しく力を得、鷲のように翼をかって上ることができる。走ってもたゆまず、歩いても疲れない」(イザヤ40:30-31)。

望みを神に置くことによって、私たちは直面する問題が何であれ、無限の道具箱にアクセスできるようになります。上からの力によって強められる時、私たちは勝利の生活を生きるのです！

「聖霊は、あなたが成長するため、キリスト者としての性格を形成してくださいます」

良い性格とは、救いと共に私たちが受け取るものではなく、時間をかけて学び、発展させていくものです。私たちがキリストのような性格を形成するのを助けることは、神の主要な目標の1つです。聖霊は、私たちの内にキリストの性格を形成して成長させることによって、私たちがよりキリストに似た者になるよう助けられます。聖書はこれを、聖霊の実と呼びます。

「しかし、御霊の実は、愛、喜び、平安、寛容、親切、善意、誠実、柔和、自制です。このようなものを禁ずる律法はありません」(ガラテヤ5:22-23)。

困難の最中で、私たちは時々自分自身の力で逆境を克服しようとします。そうすることによって、私たちはキリスト者としての性格を妥協させて、困難を擦り抜け、また

「近道をする」誘惑にかられるかもしれませんが。しかし、私たちが聖霊の力を求める時、どんな状況であっても、誠実、真理、正直さをもってやり遂げるのを助けてください。

成功の時期にあっても、聖書の同じ基準はそのままであるべきです。利己的なプライドや傲慢は、神が私たちの人生において伸ばしたいと望んでおられるキリスト者の性格と真っ向から対立します。事実、柔和さはすべてのキリスト者が神から褒美を受け続けるための必要要件です。

「柔和な者は幸いです。そのは地を相続するからです」(マタイ5:5)。

キリストのような性格をもって困難と成功の両方に直面する時、私たちは神との歩みにおいて成長を始めます。また、聖霊の実の中で活動することは私たちにとっての究極の益と神の栄誉に繋がるのだということも認識できるようになります。神と共に歩むことで成長すればするほど、神は私たちの人生にますます偉大な恵みを委ねられるようになります。

「聖霊は私たちの益になるように すべてのことを行われます」

神は私たちの人生のすべての分野ですべてのことを制御しておられます。神はどの状況も完全に調整し、私たち信仰者の益となるようにすることがおできになります。

「神を愛する人々、すなわち、神のご計画に従って召された人々のためには、神がすべてのことを働かせて益としてくださることを、私たちは知っています」(ローマ 8:28)。

神は人生の困難の中でも最も込み入ったものを処理する能力以上のものをお持ちですから、私たちの人生のためのご計画を成就するよう私たちを導かれます。そうされることを私たちが信頼するように神は願っておられます。

「心を尽くして主に拠り頼め。自分の悟りにたよるな。あなたの行く所どこにおいて

も、主を認めよ。そうすれば、主はあなたの道をまっすぐにされる」(箴言3:5-6)。

私たちの信頼を神に置くことは、個人的な責任や良い管理に取って代わることではありません。むしろ、個人的責任と神への信頼は密接に関連します。私たちが自分のすべきことをする時、神も常にご自身の役割に忠実であられ、効果的に私たちを導かれます。

多くの場合、神の導きは私たちの状況の「扉」を開いたり、閉めたりするという形を取ります。他の時には、私たちの状況は、癒しや奇跡、つまり普通では不可能なことを成し遂げるために神の介入そのものを必要とします。

「イエスは彼らをじっと見て言われた。『それは人にはできないことです。しかし、神にはどんなことでもできます。』」(マタイ19:26)。

治療不能な病に直面したり、経済的危機や、愛する者を思わぬ時に失う場合でも、神

はそこにおられ、これらの時に超自然的に働かれるのです。

神は、聖霊を通じて悲劇を勝利に変え、困難を喜びに変える専門家であられます。神は今日でも「奇跡を行う仕事」に就かれています。ことを決して疑ってはなりません。神はどんな不可能な状況でも介入することがおできになります。